



## ～よりよい学校生活のために～

★**新入生のみなさん、入学おめでとうございます。在校生の皆さん、こんにちは！**

「コロナ禍」の終息までは今しばらくかかりそうです。学校現場においては、マスク着用義務から任意着用へと移り変わるなど、一時の「コロナ禍」からの変容がみられるようになってきました。しかしながら、新型コロナウイルスの感染性や病原菌が弱まった訳ではありませんので、気を抜かずに行動していきましょう。

さて、いよいよ今日から令和5年度がスタートします。生徒の皆さん一人ひとりが、それぞれ不安を感じつつも期待と決意を持って新学期に臨んでいると思います。これから始まる学校生活をよりよくしていくために、皆さんに少しでも意識して少しでも頑張ってもらいたいことが2つあります。1つ目は「あいさつ」です。あいさつはコミュニケーションの基本です。相手からの声掛けに対して、何かを返してもらいたいです。声、表情、しぐさなど、皆さんのできることからでかまいません。相手の存在を思い、無視をしないこと、相手に敬意を払い必要な時にはきちんと感謝の気持ちを伝えること、あいさつはその第一歩になると思います。その小さな積み重ねの上に良好な人間関係が築かれていくのだと思います。あらためて、「あいさつ」の大切さを考えて自分の行動に反映させてください。2つ目は、「優しい気持ちで、人のために自分にできることをやる」です。自己中心的な考えにとらわれず、相手のため、みんなのためを思っただけの行動は、自分の周りの人たちを、さらには世の中を明るく幸せなものにしてくれるはずです。そしてそこから笑顔が生まれ、それが大きな輪となって、学校生活もより良いものになっていくことでしょう。一人ひとりの周囲に対するちょっとした心遣いで変わってくると思います。皆さんが「笑顔」で気持ちよく過ごせるように、思いやりのある行動を心がけましょう。

★**「安全で安心して学べる」「笑顔で楽しく過ごせる」中央高校にしていきたいと思います！**

中央高校の生徒指導の基本は、生徒の安全を守ること、学校の安全を守ること、そして生徒の皆さんが安心して笑顔で楽しく学べる環境を確保していくことです。この安全で安心な環境を維持していくために、先生方も日々取り組んでいますがそれだけでは足りません。生徒である皆さんの「自覚と責任のある行動」も求められます。具体的には、自主・自立の生活を心がけ高校生として基本的な生活習慣を身に着けること、当たり前のことですが、あいさつの励行や授業・諸行事にしっかり取り組むことなどです。配付された生徒心得をよく読んでください。先生方は、生徒の安全や学校の安全が乱されること、安心して学べる環境が乱されるようなことに対しては、厳しく指導していきます。暴力行為やいじめ、SNSなどによる誹謗中傷の書き込みなどは、どの社会においれも許されることではありません。反社会的行為や周囲への配慮に欠けた迷惑行為についても同様です。社会生活でダメなことは学校生活でもダメです。自分できちんと判断して行動できる人になってもらいたいと同時に、他者を尊重し、お互いの信頼関係を築いていってほしいと思います。



また、18歳成人年齢への法令化から1年が経過しました。既に該当年齢に達している生徒はもちろん、今年度成人年齢に達する生徒は高校生として成人として有権者として責任が増すことに自覚しましょう。

さらに、4月1日から道路交通法が自転車利用者に対し乗車用ヘルメットの着用が努力義務化へと改正されました。県立高校生徒においてはヘルメット着用を義務化することは3月に通知をしたとおりです。大切な命を守るという安全・安心の観点からしっかり遵守し乗車するように心がけてください。